

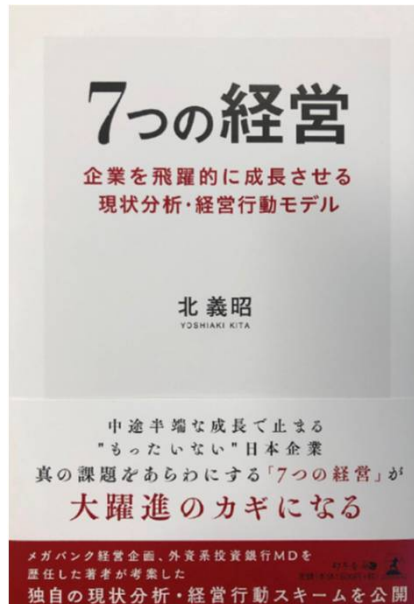
本書籍にて、企業経営を「7つの経営」という全く新しいフレームワークで分析し適切なファイナンス行動を導く、新たな「経営行動モデル」を発表いたしました。

『7つの経営』

— 企業を飛躍的に成長させる現状分析・経営行動モデル

【7つの経営】 「生む経営」 「足す経営」 「追う経営」 「変る経営」 「守る経営」 「残る経営」 「直す経営」
【番外区分】 「継ぐ経営」 「病む経営」

北 義昭【著】
幻冬舎 2019年8月14日発行



目次

プロローグ 会社の飛躍を支える三つの視点—本書の構図

第1章 なぜ日本企業はG A F Aのような急成長ができないのか

第2章 日本企業の躍進に必要な現状分析・経営行動モデル「7つの経営」が真の経営課題を炙り出す

第3章 G A F A、ソフトバンク、トヨタ…有名企業はどの経営タイプなのか？ 「7つの経営」の実例集

第4章 「7つの経営」それぞれに適した経営戦略の組み立て方

第5章 「7つの経営」で正しい現状分析をし、行動を選択することで、どんな企業も大躍進できる

巻末付録 経営者なら知っておきたいファイナンス基本用語集

著者等紹介

北 義昭 [キタ ヨシアキ]

大阪府出身。1986年慶應義塾大学卒業後、三和銀行（現・三菱UFJ銀行）入行。支店勤務後、同行本店企画部にて経営戦略・財務戦略に従事。全行レベルのプロジェクトに数多く携わる。その後大手外資系投資銀行のUBS証券会社に入社し、投資銀行本部における金融機関担当マネージングディレクターとして、大手銀行、地方銀行、ノンバンク、事業法人に関わる数多くの大型M&A、資本調達、社債起債、事業再生案件を担当。2007年6月に株式会社社楽パートナーズを設立し代表取締役役に就任し、以後はコンサルタント・財務アドバイザーとして多数の大型M&A、企業再生、ファイナンス、金融機関案件を手掛ける

（本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されたものです）